

⑤ IoT・ICTを活用した豊かなスマート関東の実現プロジェクト

技術革新により急速に進化したIoT、ICTを活用して豊かな暮らし、生産性の高いビジネス環境を実現するため、首都圏の各プロジェクトにおいてIoT、ICTの活用を推進するとともに、特区制度等も活用し、先鋭的な実証実験を進め、社会への導入・普及を目指す。

スマート関東のイメージ(例)

農業

例: 篤農家の技術の形式化化
(農業分野におけるアイカメラの活用)



出典: JAcom 農業協同組合新聞

医療

例: 遠隔医療



出典: 総務省 8K技術の応用による医療のインテリジェント化に関する検討会報告書

介護・福祉

例: 現場における介護ロボットの活用



出典: 介護ロボットポータルサイト

運輸・物流

例: ロボット宅配



出典: gualtiero boffi/shutterstock.com

交通

例: 自動走行車



出典: 国土のグランドデザイン2050参考資料

防災

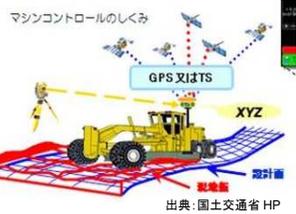
例: プッシュ型配信のイメージ



出典: 国土交通省 HP

インフラ

例: i-Construction



出典: 国土交通省 HP

観光

例: AR※による案内



出典: 国土のグランドデザイン2050参考資料

※Augmented Reality(拡張現実)の略。

例: 日本橋で行ったワイヤレスコリドーの実験



出典: 国土交通省資料

例: 丸の内地下で行った高精度測定の実験



出典: 国土交通省資料

例: 視覚障害者の支援



出典: 国土交通省資料

【背景】

- 近年及び今後見込まれる機器の技術革新
- スマートフォン、ウェアラブル端末、無料wifiスポット、ナビゲーションシステム、ETC2.0、AIロボット、ドローンなどが普及し、使いやすさも向上
- 海外からのアクセスの良さや、多くの企業や大学・研究機関が立地する首都圏の利点を活かし、実験の成果を広く発信することで、サービスの利用の定着・拡大が可能

【取組内容】

- これからの検討課題等
戦略プロジェクトを推進していく中で、IoT・ICTの活用を推進する

【効果】

- 先鋭的な実証実験を進め、IoT・ICTの社会実験・実用化の推進
- 豊かな暮らし、良好なビジネス環境を実現し、首都圏の競争力を向上
- バリアフリー・ストレスフリーな街づくり、ホスピタリティにあふれた空間を実現
- IoT・ICTを活用した産業の成長、立地促進による経済成長